

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	文化祭開催事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	10	05	01	05	03
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	戸部 孝彰				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	市民の芸術文化等の創造活動を奨励し、その成果を発表する機会を提供することにより、芸術文化の普及と高揚を図る。
事業内容	①実行委員会への補助金支援。 ②文化協会加盟団体および美術家協会による実行委員会をつくり、「発表」「作品展示」「各種行事」の三部構成で開催。			
事業開始から現在までの状況変化	・補助金額平成17年度まで162万円、平成18年度から145万円、平成24年度から130万円へ減額。 ・平成21年度からは文化祭オープニングセレモニーを行っている。 ・本事業は平成22年度から芸術・文化振興事業から独立した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 参加者数	5,480	5,382	5,750	人	↑↑↑	
	② 観覧者数	7,194	7,290	7,551	人	↑↑↑	
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 文化祭を担う文化協会会員および美術家協会員の参加者数は増加することが望まれるが、平成26年度における参加者数と観覧者数とも昨年度を大きく上回っている。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		6,324,600	6,190,900	6,136,486			
事業費(b)(円)		1,300,000	1,300,000	1,300,000			
うち一般財源		1,300,000	1,300,000	1,300,000			
職員給与費(c)(円)		5,024,600	4,890,900	4,836,486			
人役・職員(人)		0.70	0.70	0.70			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	文化団体が実行委員会を組織し、平成26年11月1日から11月23日まで文化祭を開催した。集客を図ることができるオープニングを計画する。	③取り組みの課題	様々な団体の発表の場となっているが、参加者・来場者の年齢層の幅を拡大させ、その増員のための工夫が求められている。
②今年度(H26)に実施した取り組み	日ごろの団体活動の成果を発表する場と一般の来場者にその練習の成果に接する機会を提供した。オープニングは洋舞部の演出となり、多くの観客を動員することができた。	④今後の改善計画	前例踏襲型の運営によるマンネリ化を防ぐ工夫を再考する。